



「ユニバーサル」とは「普遍的な」「すべての人の」と訳され、「だれもが～しやすい」「だれもが～できる」という意味で使われています。『ユニバーサルひょうご』は「だれもが暮らしやすく、参加できる兵庫」の意味です。

だいごう  
第90号



へいせい ねん がつ にち  
平成30年1月17日  
はっこう ひょうごけん  
発行：兵庫県

きんがしんねん

## 謹賀新年



ひごろ 日頃より、ユニバーサルひょうご通信をご愛読いただき、ありがとうございます。

ほんねん 本年も、ユニバーサル社会づくり推進のため、皆様の  
やく た さまざま じょうほう はいしん まい  
お役に立つ様々な情報を配信して参りますので、よろしく  
ねが もう あ  
お願い申し上げます。

## もくじ

- ① 第13回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」作品募集のお知らせ
- ② 「兵庫ゆずりあい駐車場制度」について
- ③ 兵庫県でのヘルプマーク交付申請受付開始について
- ④ 「有馬温泉ユニバーサルの日」のご案内

### ① 第13回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」作品募集のお知らせ

兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階にて、平成30年3月21日(水)～25日(日)の5日間にわたり、第13回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。開催に先立ちまして、県内に在住する障害者の皆さまから作品を募集します。皆さまからの多数のご応募、お待ちしております。

#### (1) 募集作品

絵画、書道、写真、工芸・その他（彫塑、立体作品、CGアート等）

※ 手芸、魚拓、珍木、盆石は除きます。

※ 生花、動植物、土、砂等の美術館の展示環境に悪影響を及ぼす可能性のある作品は出品できません。

## (2) 応募資格

県内に在住する障害のある方

## (3) 応募規定

出品は1人につき1点とし、作品は未発表のもので

個人が制作したものに限りです。

(出品料は無料)

作品には額装・表装等を施し、ひもや金具等を付け、

必ず展示可能な状態で出品してください。



## (4) 応募方法

平成30年2月21日(水)までに所定の申込書に作品の写真を貼り付けて、必要事項

をご記入の上、兵庫県障害者支援課あてに申込書を郵送してください。

## (5) その他

作品の規格や搬入方法などについては5ページ記載のリンク先よりご確認ください。

## ② 「兵庫ゆずりあい駐車場制度」について

障害のある方などの駐車スペースの適正利用を図り、これらの方の社会参加を促進するため平成24年4月から「兵庫ゆずりあい駐車場制度」を運営しています。

これまでに制度に登録いただいた駐車場は、1,803施設・4,475区画(平成29年12月末時点)となり、利用証の交付は、県の12か所の窓口をはじめ、県内全ての市町に申請窓口が設置されるなど、徐々に利用していただきやすいものとなってきました。

また、全国で36府県1市(平成29年12月末時点)、西日本では沖縄県を除く全ての府県で同様の制度を実施しており、利用証の相互利用も可能となっています。

利用者の方々からは、「駐車しやすくなった」「大変助かっている」などの声も寄せられる一方、登録駐車場の増加や適正な利用を望む声もあり、今後とも制度の周知等に努めていきます。

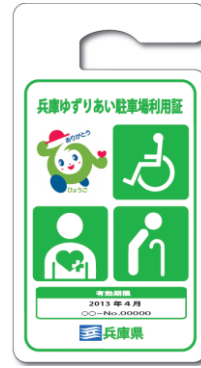
制度の基本となるのは、一人ひとりの譲りあいの心です。必要な方が利用できるよう、ご理解とご協力をお願いします。

利用証の交付に関すること、登録駐車場の施設一覧、相互利用が可能な他府県等、詳しくはホームページをご覧ください。5ページ記載のお問い合わせ先へご連絡ください。



ちゆうしゃじょう せっち  
駐車場での設置

りようしょう  
＜利用証デザイン＞



しょうがいしゃ 障害者、  
なんびょう 難病  
かんじゃ 患者、  
こうれいしゃとうよう 高齢者等用

にんさんぶ 妊産婦、  
しょうびょうにん 傷病人、  
たよう その他用

ひょうごけん こうふしんせいうけつけかいし  
③ 兵庫県でのヘルプマークの交付申請受付開始について

ぎそく じんこうかんせつ しょう かた ないぶしょうがい なんびょう かた にんしん  
義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または、妊娠  
しょき かた えんじょ はいりょ ひつよう がいけん わ  
初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない  
かた がたがた しゅうい かた はいりょ ひつよう  
方がいます。ヘルプマークは、そうした方々が、周囲の方に配慮を必要と  
していることを知らせることで、援助が得やすくなるよう東京都が作成し  
たマークで、平成29年7月には JIS の案内用図記号に採用され、全国に普及  
がすす すす  
が進んでいます。

ひょうごけん ねんれい せいべつ しょうがい う む ぶんか ちが  
兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化などの違いにかかわらず  
なく、だれもが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人  
ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できるユニバーサル社会づくり  
の取り組みの一環として、ヘルプマークの普及啓発に努めるとともに、  
へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ こうふしんせい うけつけ かいし  
平成30年1月より、ヘルプマーク・ヘルプカードの交付申請の受付を開始し  
ています。

このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれ  
ば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。

また、マークの申請方法については、兵庫県のHPでご確認ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/helpmark.html>



ヘルプマーク



ヘルプマーク)  
(タグ)

ひょうごけんばん  
兵庫県版ヘルプカード

あなたの支援が必要です。 <b>ヘルプカード</b> 	(おのづから)	年 月 日 生
	氏 名	血液型 ( 型 )
	状態・症状	
	緊急連絡先	氏名 (続柄: ) 電 話: -
	支援を受けたいこと:	



## ④ 「有馬温泉ユニバーサルの日」のご案内

兵庫県及び兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合は、「誰もが、安心して、快適に楽しめる温泉の街」を目指して、毎年2月1日を「有馬温泉ユニバーサルの日」と定め、有馬温泉の方々と障害者の方々とが共に楽しめるイベントを開催し、有馬温泉街の創生に取り組んでいます。

今年度は、障害者インターンシップ事業の一環として、「湯けむりインターンシップSCHOOL入学式」や「おもてなし講座」が行われるほか、有馬温泉ガイドボランティアとの「まち歩き」、レクリエーションとしての「有馬温泉入湯」などが企画されています。また、温泉寺前広場では「湯けむりマルシェ」として、野菜やお菓子、雑貨等の販売とあわせて、おでんや焼き肉、蕎麦などが来場者の方にふるまわれます。趣向を凝らしたステージイベントも開催されますので、ぜひご参加ください。

なお、障害者インターンシップについては、2月2日～7日のうち2日間程度を有馬温泉旅館等の各施設において職場体験実習を行います。（8日 発表会・修了式）

（※今年度のスクール生の募集は終了しております。）

○開催日時 平成30年2月1日（木）午前10時45分～午後4時

○開催場所 有馬ロイヤルホテル宴会場/温泉寺前広場

（雨天時は、規模を縮小して有馬ロイヤルホテル宴会場で実施）

○参加費は無料です！誰でも参加いただけます。奮ってご参加ください。



さくねんど ようす  
昨年度の様子



## 【お問い合わせ先】

<第13回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」について>

<「兵庫ゆずりあい駐車場制度」について>

<ヘルプマーク交付申請受付開始について>

兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課 社会参加支援班

TEL : 078-362-4379 / FAX : 078-362-9040

Eメール : [shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp](mailto:shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp)

ホームページ (第13回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」)

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20171225\\_1c7a6e78f8ffc843492582010005eac2.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20171225_1c7a6e78f8ffc843492582010005eac2.html)

ホームページ (「兵庫ゆずりあい駐車場制度」)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/tyuusya.jyou.html>

ホームページ (「ヘルプマーク」)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/helpmark.html>

<有馬温泉ユニバーサルの日について>

兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課 施設整備・就労対策班

TEL : 078-362-3261 / FAX : 078-362-9040

Eメール : [shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp](mailto:shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp)

## 補助犬受け入れにご理解を！

身体障害者補助犬(補助犬)とは、目や耳や手足が不自由な人(身体障害者)のお手伝いをする盲導犬、介助犬、聴導犬のことで、身体の不自由な人の身体の一部であり、ペットではなく、「身体障害者補助犬法」に基づいて認定された犬です。

障害のある人とともに社会参加することが認められており、補助犬の同伴は、人が立ち入ることのできるさまざまな場所で受け入れるよう義務づけられています。

補助犬は身体に障害のある方の自立と社会参加に欠かせません。補助犬のことをもっと知って、補助犬ユーザーと補助犬を社会の仲間として受け入れていきましょう。

### ○補助犬の同伴や使用、受け入れに関する問題・相談を受け付ける窓口

- 兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課  
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号  
TEL : 078-362-4379 / FAX : 078-362-9040

Eメール : [shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp](mailto:shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp)

- 神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市所在の施設等に係るご相談については各市の窓口をご利用ください。



## メルマガ会員様へのお願い

平素は、ユニバーサル社会づくりの推進にご協力いただきありがとうございます。

駅ホームからの転落死亡事故、工事現場での柵が点字ブロックをふさぎ、転倒し重傷を負った事故など、重大な事故が立て続けに発生し、視覚障害者の方の外出時の不安感や不信感が増大しています。

また、大きな社会問題となっている「歩きスマホ」問題は、障害者や高齢者など社会的弱者の外出時に大きな不安をもたらしています。

特に視覚障害者は自ら危険を回避することが困難です。兵庫県としても段差解消や転落防止などのハード面の対策を行っていくとともに、安全意識を高めるための広報等にも力を入れていきますので、啓発、注意喚起にご協力いただきますようお願いいたします。

兵庫県では、平成29年度からの新たな試みとして、視覚障害者への具体的な声かけ方法等を紹介する啓発用DVDを作成しております。貸出しの希望等も随時受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

なお、動画は下記のリンク先からも視聴できます。

URL: <http://hyogoch.jp/movie.php?id=2249>



## お知らせ

### みなさまからの情報を募集します

ユニバーサル社会づくりに関する皆様の活動情報・取組事例などをお寄せください。

広くお知らせしたいイベント情報も大歓迎です。

内容確認の上、メールマガジンなどでご紹介いたします。

### メールマガジン配信先の変更・登録解除・新規登録について

配信先の変更・登録解除・新規登録については、下記まで電子メールにてご連絡ください。

【編集・発行】兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

